

6. セッティングボルトを外します (写真7)

キーボールがセット出来たら必ず六角レンチでセッティングボルトを外します。

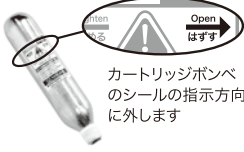
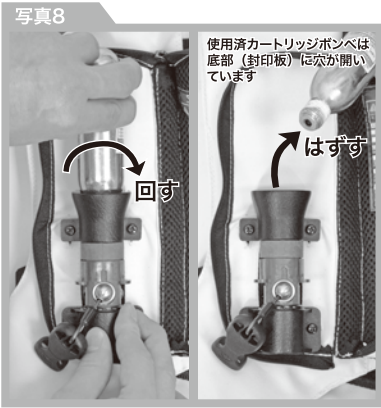
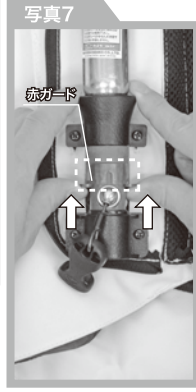
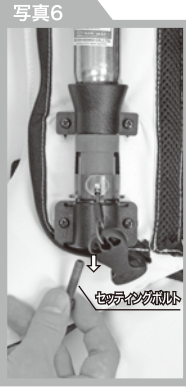
警告 ⚠ セッティングボルトを外し忘れるとエアバッグは膨らみません。

7. 赤ガードを上へスライドさせ、再使用出来るようにします。(写真8)

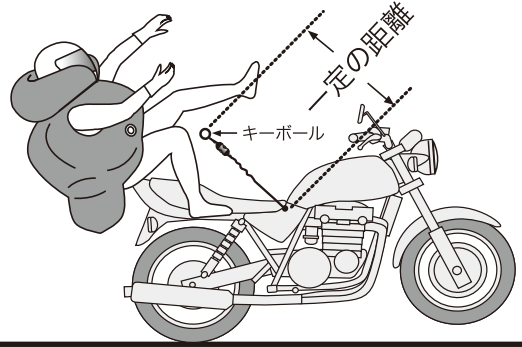
注意 ⚠ 赤ガードを下げた状態で動作すると破損、誤作動の原因になります

8. 使用済カートリッジポンペを回してキーボックスから外します。(写真2)

カートリッジポンペの付根はネジになっていますので、使用済カートリッジポンペを写真9の様に回しながらキーボックスから外します。



注意 ⚠ 使用済カートリッジポンペを取外した際、キーボックス内側の針に損傷が無いか確認してください。針に損傷がある場合は、取扱店にご相談ください。針が損傷した場合、エアバッグは作動しません。



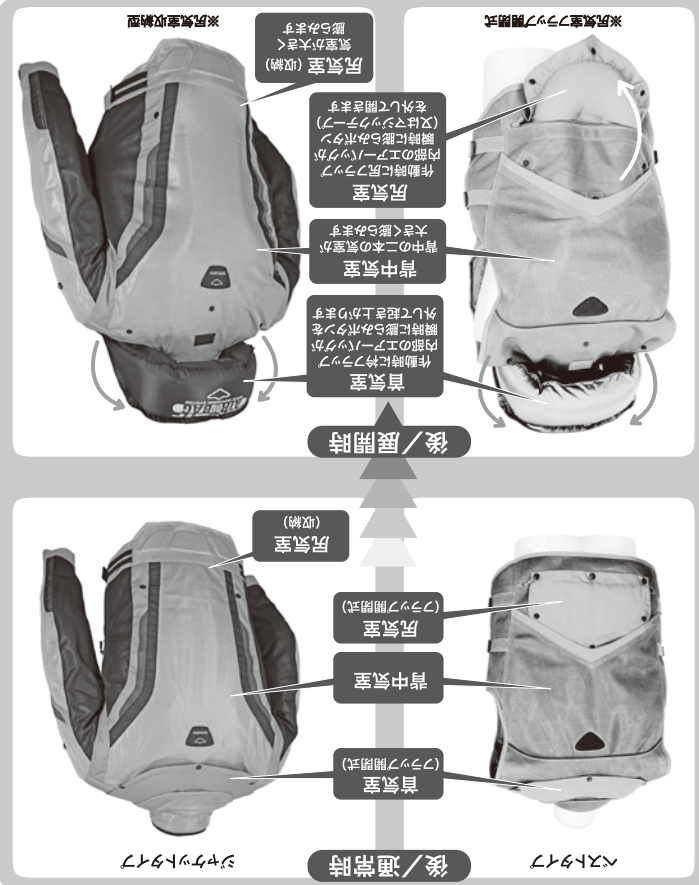
- バイクと共に、衝突・転倒しバイクと着用しているヒットエア付ジャケットが一定の距離を離れない場合は作動しません。
- ヒットエア付ジャケットは、膨張した気室以外の場所は、衝撃緩和の効果はありません。
- ヒットエア付ジャケットを着用し、バイクから降車する際に、ワンタッチリリースの取り外しを怠り、一定の距離離れ、約30kg~35kgの力(4-3 キーボックス(P12)参照)がかかった場合も、キーボールが抜け、作動しエアバッグが膨らんでしまいます。誤操作に十分注意して下さい。
- 一度作動したカートリッジポンペは使用できません。サイズ(容量)の合った未使用のものとお取り替え下さい。

27

次ページへ

10

※サイズ、形状等は異なる場合があります



- ▲ 未使用カートリッジポンペを再生工具を準備します (P26) 1参照
- ▲ キーボックスに工具を使ってキーボールをセットします (P26-27) 2-7参照
- ▲ カートリッジポンペを外します (P27) 8参照
- ▲ エアバッグ気室から炭酸ガス抜きを抜きます (P28) 9参照
- ▲ 未使用カートリッジポンペを取付けます (P29) 11参照
- ▲ キーボックスのカバーを締め完了です (P29) 12参照

各自で再生するおまかな手順 詳しくは次のページの「再生作業」を参照下さい

再生方法

異常有り

取扱店に持ち込み、メンテナンスチェックにより、再生可能を確認してもらい指示を受ける

異常無し

取扱店に持ち込み、必要な部品(カートリッジポンペ等)を交換して再生する

各自で再生する

※未使用カートリッジポンペと付属の再生工具(セッティングレンチ、六角レンチ)が必要です

※附属品として六角レンチとセッティングレンチが付いています

一度作動したヒットエアシステムは、取扱店でメンテナンス(エアを注入)をして、再生させる事をおすすめします。ここで紹介するメンテナンス方法で、各自で再生する事はできません。正しくセットしないて利用した場合、正常に作動しない場合があります。又、作動した際に外傷等の異常が発生したものは再生できません。以上の点を十分考慮してお取り扱いください。

7-1 再生するには